



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月31日

上場会社名 株式会社 ショクブン
コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 朋春
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 小川 剛央
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
TEL 052-773-1011

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,890	8.4	39	74.4	39	71.7	38	
2023年3月期第3四半期	5,338	2.0	153	12.2	140	17.4	222	82.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 41百万円 (%) 2023年3月期第3四半期 218百万円 (98.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	2.51	
2023年3月期第3四半期	14.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,642	2,512	44.5
2023年3月期	5,710	2,629	46.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,512百万円 2023年3月期 2,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		2.50		2.50	5.00
2024年3月期(予想)		2.50		2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,419	8.5	66	67.6	67	64.8	5	98.1	0.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	17,691,669 株	2023年3月期	17,691,669 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,353,718 株	2023年3月期	2,353,629 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	15,338,008 株	2023年3月期3Q	15,418,145 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う社会経済活動の正常化が進む一方で、エネルギー価格や原材料価格の高騰、円安の長期化、継続的な物価上昇による個人消費停滞の懸念など、依然として先行きが不透明な状況となっております。

当社グループが属する食品宅配業界におきましても、業種業態を超えた競争環境の中、エネルギー及び生活必需品等の物価上昇による生活防衛意識の高まりに加えて、人件費や物流コストの上昇もあり、引き続き厳しい経営環境が続いております。年末商戦についても、顧客数は昨年以上となりましたが単価が下落したこと等により売上高は伸び悩みました。

このような状況の中、当社グループは、従来以上の社会のインフラとしての役割を果たすとともに、新たな取り組みを積極的に展開してまいりました。昨年10月にリリースした新ブランド「Meafill(ミーフィル)」は、順次、商品ラインナップの拡充を行っており、業務提携した不二家の冷凍スイーツ、当社アンバサダー島谷ひとみ氏とのコラボアイテム等の販売を開始しております。既存の食品宅配事業においては、昨年12月より開始した複数の有名外食チェーンとのコラボレーションによる、主力メニューキットの献立強化を継続し、今後も新たな企画を実施する準備を進めております。また、中食需要が低下している中、マーケットのニーズにお応えすべく、新たな営業方法や販売機会を模索し、積極的に展開していきます。冷凍自動販売機事業においては、事業規模が拡大していることから新たに部門を組織化し、今後も事業の拡大を図ってまいります。昨年9月から開始した事業食メニューの販売は、既に複数の高齢者施設等から受注を受けており、今後も事業の拡大を図ってまいります。

また、製造にかかる作業工程の大幅な見直しを開始いたしました。作業の自動化や、作業工数の削減、各製造拠点から営業所への物流効率化を実現することでコスト削減を図ります。個人宅への配送においても、配送支援システム「ルージャ」を利用した配送効率の改善に着手し、パート・アルバイト等も積極的に採用することで「自由な働き方」にも対応できる仕組みの構築を目指し、一部の営業所にて運用を開始する等、固定費の変動費化を進め、早急に「稼ぐ力」をつけてまいります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、主力のメニュー商品売上高は44億47百万円(前年同四半期比91.0%)、特売商品売上高については、4億43百万円(前年同四半期比98.4%)になりました。売上原価につきましては、原材料価格および包装資材費の高騰等により売上原価率は62.2%と前年同四半期の61.2%に比べ1.0ポイントの増加となりました。また、販売費及び一般管理費については、マーケティング戦略をSNSを中心に切替えていたこと等により、広告宣伝費用が減少し、その結果、前年同四半期より1億8百万円減少し、18億7百万円となりました。売上が低迷している中で、コスト構造の改善は急務であると認識し早急に進めてまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は48億90百万円(前年同四半期比91.6%)、営業利益は39百万円(前年同四半期比25.6%)、経常利益は39百万円(前年同四半期比28.3%)、親会社株主に帰属する四半期純損失は38百万円(前年同四半期は2億22百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、建物及び構築物が51百万円増加しましたが、現金及び預金が61百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ67百万円減少の56億42百万円になりました。

負債につきましては、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が1億9百万円減少しましたが、買掛金が99百万円、繰延税金負債が59百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ49百万円増加の31億29百万円になりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億17百万円減少の25億12百万円となりました。これは、剰余金の配当76百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失38百万円を計上したことにより、利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想については、2023年10月18日に公表しました予想を変更しております。詳細は本日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,858,355	1,796,708
売掛金	251,665	256,306
原材料及び貯蔵品	127,412	99,825
その他	28,843	33,855
貸倒引当金	△241	△159
流動資産合計	2,266,035	2,186,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	438,246	489,486
土地	2,070,031	2,070,031
その他(純額)	459,303	413,832
有形固定資産合計	2,967,582	2,973,349
無形固定資産		
投資その他の資産	55,282	51,368
投資有価証券	7,504	7,504
退職給付に係る資産	319,832	331,749
繰延税金資産	727	483
その他	93,057	91,377
投資その他の資産合計	421,120	431,115
固定資産合計	3,443,986	3,455,832
資産合計	5,710,021	5,642,369
負債の部		
流動負債		
買掛金	285,168	384,285
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	778,752	145,392
未払法人税等	21,769	16,471
賞与引当金	55,000	22,500
契約負債	10,659	12,760
その他	341,632	406,727
流動負債合計	2,492,982	1,988,137
固定負債		
長期借入金	177,800	702,116
資産除去債務	29,171	36,161
繰延税金負債	29,160	88,389
その他	351,292	315,121
固定負債合計	587,425	1,141,788
負債合計	3,080,407	3,129,926

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,230,170	3,230,170
利益剰余金	424,615	310,374
自己株式	△1,133,633	△1,133,655
株主資本合計	2,621,152	2,506,889
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	8,461	5,553
その他の包括利益累計額合計	8,461	5,553
純資産合計	2,629,613	2,512,442
負債純資産合計	5,710,021	5,642,369

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,338,553	4,890,645
売上原価	3,269,638	3,044,155
売上総利益	2,068,914	1,846,490
販売費及び一般管理費	1,915,413	1,807,251
営業利益	153,501	39,239
営業外収益		
受取利息	2	4
受取手数料	14,793	9,520
その他	3,374	4,658
営業外収益合計	18,169	14,183
営業外費用		
支払利息	13,021	11,087
支払手数料	17,695	—
その他	824	2,635
営業外費用合計	31,540	13,723
経常利益	140,130	39,699
特別利益		
固定資産売却益	110,011	—
特別利益合計	110,011	—
税金等調整前四半期純利益	250,142	39,699
法人税、住民税及び事業税	16,011	16,472
法人税等調整額	11,784	61,686
法人税等合計	27,795	78,159
四半期純利益又は四半期純損失(△)	222,346	△38,459
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	222,346	△38,459

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	222,346	△38,459
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△3,530	△2,907
その他の包括利益合計	△3,530	△2,907
四半期包括利益	218,816	△41,366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	218,816	△41,366

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。